

関西大学第一高等学校・第一中学校
2019年度学校評価報告書



2020年3月

目 次

1	本校の概要	1
2	今年度の重点目標における取組計画・内容、自己評価及び今後の改善方策.....	2
3	アンケートの実施状況について	8
4	アンケート結果の分析	9
5	学校関係者評価委員会からの評価結果	15
6	校長の意見書	17
7	アンケート結果	18

1 本校の概要

(1) 沿革

大正元年 8月	文部省告示を以て社団法人関西大学附属「私立関西甲種商業学校」設立認可
大正2年 4月	本科3年制として開校
大正13年 4月	「関西大学第二商業高校」設置認可、開校
昭和4年 9月	天六新学舎が竣成し、従前の福島学舎から移転
昭和19年 3月	第二商業高校、戦時学制改革により廃校
昭和22年 4月	学制改革により関西甲種商業学校在学の1・2・3年をもって「関西大学第一中学校」を開校
昭和23年 4月	学制改革により「関西大学附属第一高等学校」を開校
昭和24年 3月	関西甲種商業学校第34回（有終）卒業式挙行
昭和25年12月	旧千里山遊園地を買収、以後関西大学外苑と呼称
昭和27年 9月	校名を「関西大学第一高等学校」と呼称
昭和28年11月	関西大学外苑高台に関西大学第一高等学校新校舎落成、天六学舎より移転
昭和30年 3月	関西大学第一高等学校 第7回卒業式をもって、夜間課程を廃止
昭和32年11月	関西大学第一高等学校 校舎増築、中学校新校舎工事の落成式を挙行
昭和36年11月	関西大学第一高等学校 創立50周年記念式典挙行
昭和52年11月	関西大学第一高等学校 創立30周年（新制）記念式典挙行
昭和56年 3月	関西大学第一高等学校 新校舎落成
平成7年 4月	関西大学第一中学校 共学化
平成10年 3月	関西大学第一中学校 新校舎落成
平成10年 4月	関西大学第一高等学校 共学化
平成11年 2月	関西大学第一中学校・第一高等学校 体育館兼講堂 秀麗館落成
平成16年 1月	関西大学親和館落成
平成25年 8月	関西大学第一高等学校・第一中学校 温水プール落成

- 平成25年11月 関西大学第一高等学校 創立100周年記念式典挙行
 一高一中校舎リニューアル 正門整備 ICT教育設備完成
 平成27年2月 一高グラウンド人工芝改修
 平成27年9月 一中職員室改装
 平成28年3月 一中1号館会議室改装

(2) 建学の精神、教育理念・教育方針・教育目標等

第一中学校・第一高等学校は「関西大学の併設校として、関西大学の建学の精神を受け継ぎ、真理に立脚した正義と近代市民の生活に根ざした自由かつ進取な気風を標榜して、心豊かな、有為な人材を育てることを根本に据える」という教育理念のもと、次のような教育方針並びに教育目標を掲げ、さらなる向上と充実に向けて、学校教育計画を策定している。

教育方針「正義を重んじ誠実をつらぬく」

- ① 青少年が内に蔵する無限の可能性を尊重し、これを啓発する。
- ② 生徒自身の真の幸福を追求する。
- ③ 進取の気性を養い、規律を重んじ、協同の自治と精神を育成する。

教育目標「知育・徳育・体育の高度に調和した人間教育」

- ① 将来につながる基礎的知識を確実に身につける。
- ② 集団の中における自己の責任を自覚し、豊かな人間性を育てる。
- ③ 自己の健康に留意し、体力の向上をはかる。

2 今年度の重点目標における取組計画・内容、自己評価及び今後の改善方策

(1) 重点目標①：基礎学力の習得

達成状況の目安：(◎)大幅達成・(○)達成・(△)未達成・(×)大幅未達成

取組計画及び評価指標(Plan)	自己評価
<p>ア 成績不振生徒に対してフォローを行い、基礎学力の向上を目指す。</p> <p>【評価指標】 (高校) 高校1、2年は年間4回の補習と成績下位者対象の補習、高校3年は模擬テスト対策補習を適宜実施する。</p>	<p>【取組状況(Do)】 (高校) 1学期1回、2学期2回、3学期1回の年間4回、各教科2回ずつ、成績不振者に補習を行った。 (中学) 第1学期中間考査、第2学期中間考査、第2学期期末考査の結果を踏まえ、補習を必要とする者に対して各教科最低4時間の補習を実施すると共に、国語・数学・英語は普段からフォローの目的で複数の学年で補習を行った。</p> <p>【達成状況(Check)】 (◎) (高校) 複数の科目で学校教育計画に記載されている補習以</p>

<p>(中学) 各定期考査の結果を踏まえ、5教科を中心に4時間の補習を各学期考査前に実施する。</p>	<p>外にも補習が行われていた。</p> <p>(中学) 日程を確保することに苦慮したが、年間を通じて各学年平均146時間の補習を行った。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>(高校) 成績下位者に対して、さらにフォローできるように各科目で努力する。</p> <p>(中学) 会議等により補習を開催できる日が少なく、考査日から随分離れた日に補習する教科があった。日程確保を含めて行事予定を検討する。</p>
<p>イ ICT 機器の有効活用により、教育効果を高める。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 75%以上の生徒が1日1回は電子黒板やプロジェクタ等 ICT 機器を使用した授業を受けている。 電子黒板の利用により授業がわかりやすくなっているとアンケートで回答した生徒が75%以上いる。 	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【取組状況(Do)】</p> <ul style="list-style-type: none"> iPad を中学に48台、高校に96台配備した。 クラウド上で生徒の作品の管理ができるようにした。 授業での iPad の利用の方法を設定した。 各クラス2名の ICT 委員を設け、ICT 機器を使う際の授業の準備、片付けの補助にあたる方法を決め周知した。 コミュニケーションアプリ「ロイロノート」の研修会を実施した。 教室での iPad 授業のための準備に関する研修会を実施した。 <p>【達成状況(Check)】 (○)</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学校では4名の教員が iPad を用いた授業を実践した。 (11月配備、2月末の状況) 電子黒板や iPad などの ICT 機器を利用することで授業が分かりやすくなったと中学生は77%、高校生は66%の生徒が答えている。 <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中高共、より多くの教員が iPad を使った授業実践を実施してもらうような働きかけを行う。 「主体的で対話的な深い学び」の実践を容易にするための ICT の役割の重要性をより多くの教員に理解してもらう。 校務作業の ICT 化による教員の事務作業の簡素化に努める。

<p>ウ 図書室の利用推進を図る。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 図書室を利用した探究授業が可能となる環境整備をする。 ・ 図書委員会の活動を活性化させる。 	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【達成状況(Check)】 (○)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度に比べ図書室の環境整備は進んでいる。 ・ 中学校の図書委員会の活動が活性化した。 <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現行図書室が探究授業の促進につながるよう図書の整理や新規選書を引き続き実施する。 ・ 校舎建替計画の中にある図書館エリアの施設・設備を、授業や生徒個人の探究活動に活用できるものに整備すると共に、そこで行われる探究活動の促進に努める。
<p>エ 各種検定の受検者数を増やす。</p> <p>【評価指標】</p> <p>各学期に各種検定の告知をする。</p>	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【取組状況(Do)】</p> <p>例年と同じく、英検（STEP）は学級掲示で毎回告知した。</p> <p>【達成状況(Check)】 (○)</p> <p>英検は、内部進学で必要なため、高校1年生が例年より早く第2回目を受験する生徒が多かった。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>卒見者入試では各種検定が活動評価点として加点されるので、数検・漢検等も告知していくようにしたい。</p>

(2) 重点目標②：豊かな人間性の育成

<p>取組計画及び評価指標(Plan)</p> <p>ア マナー、モラル向上のための指導を行い、規範意識を高める。</p> <p>【評価指標】</p> <p>(高校) 規範意識を高める集会を年間3回実施する。風紀委員会を学期に1回以上開き、風紀向上の啓発を行う。</p> <p>(中学) 規範意識を高める集会を年間3回実施する。</p>	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【取組状況(Do)】</p> <p>(高校) 各学期の始業式・終業式後に全校集会を行い、生活指導主任や風紀委員会がマナー・モラル向上について話をした。また、各学年での学年集会では、学年の生活指導部教員を中心に規範意識の向上を促した。</p> <p>(中学) 始業式や終業式・学年集会等を通じて各学期に最低でも1回は社会のルールやモラル向上についての指導をした。</p> <p>【達成状況(Check)】 (○)</p> <p>(高校) 各学期の始業式・終業式後の全校集会で講話を行い、外部からいただくクレームの件数が減少した。風紀委員会は学期に1回以上開くことができ、積極的に活動した。</p>
---	--

	<p>(中学) 各学年ともに各学期 2 回以上の指導は行うことが出来ている。登下校中のマナーについてのクレームは減ってきている。スマホに関連したトラブルは多い。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>(高校) 次年度は更に、生徒会や風紀委員会との連携を強化し、生徒同士が啓発しあえるような仕組み作りを図りたい。</p> <p>(中学) 集会等だけでなく、生徒会とも連携し、特に下記の 3 点について徹底していく。</p> <p>①誰にでも大きな声で挨拶ができる。</p> <p>②電車内のマナーを向上させ、クレームの減少につなげる。</p> <p>③スマホ使用によるトラブルを減少させる。</p>
<p>イ 生徒が安心、安全な学校生活を送れるように支援体制を整える。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒対象に防犯教室や熱中症対策講習会などの研修会を中高それぞれ 2 回ずつ実施する。教員対象に救急救命や学校でよく起きる事故についての研修会を 2 回以上実施する。 	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【取組状況(Do)】</p> <p>定期健康診断の実施とデータを踏まえ、こころとからだの健康部と保健室が連携をとりながら生徒たちに指導を行った。</p> <p>4 月に、中学 1 年、高校 1 年を対象にスマホ等の情報機器との付き合い方の講習会を実施した。</p> <p>また、各学年の必要に応じて講習会を実施し、情報機器の適正な使い方について講演を行った。</p> <p>【達成状況(Check)】 (○)</p> <p>生徒対象の防犯教室を中高合同で 1 回、スマホ安全教室を中高合同で 1 回実施した。中学 2 年生対象の救命講習会を 1 回実施した。教員対象の研修会は救命講習会を 1 回実施した。ハラスメントに関する研修会を予定していたが、休校措置により延期になった。中学体育大会、高校体育祭前に保健委員に対して、応急手当講習会を 1 回ずつ実施した。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>生徒に対しては、安全で健康的な学校生活を送ることができるよう、また教員に対しては生徒の安全な学校生活を支援できるよう研修会・講習会を実施していきたい。</p>

<p>ウ 人権意識を育む。</p> <p>【評価指標】</p> <p>(高校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権ホームルームを各学年、学期に1回以上実施する。 ・「いじめに関するアンケート」を実施する。 <p>(中学)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権講演会を、各学年、年1回以上実施する。 ・「いじめに関するアンケート」を各学年、年2回実施する。 	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【達成状況(Check)】 (○)</p> <p>(高校) 全学年で学期に1回以上の人権ホームルームを実施した。「いじめに関するアンケート」を2学期に実施した。</p> <p>(中学) 様々な人権に関する問題を生徒と共有することができた。アンケートの実施とその後の聞き取りにより、早期に生徒間のトラブルを把握し、指導や注意深く見守る体制を整えることができた。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>(高校) 人権ホームルームの内容の再検討を行う。「いじめに関するアンケート」の設問や選択肢の内容の再検討を行う。</p> <p>(中学) 今年度より授業化した道徳と連携し、より高い人権意識の育成を目指す。また、各学年の要望に応じた人権講演会を学年と協力しつつ実施する。</p>
<p>エ 関西大学が実施する各種セミナーへの主体的な参加を奨励する。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間に3回以上各種セミナーの告知をする。 	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【取組状況(Do)】</p> <p>全セミナー、掲示や案内プリントで告知した。</p> <p>【達成状況(Check)】 (◎)</p> <p>機会があるごとにセミナーの告知をした効果と、主体性の評価の重要性が理解され、全体的に受講者が増えた。関大の講義に学ぶ(15回)に受講者が増えた。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>現在の取組でよいと思われる。</p>

(3) 重点目標③：教員の指導力の一層の向上

<p>取組計画及び評価指標(Plan)</p> <p>ア 特別な教科道徳の授業力の向上を図る。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育に関する授業力向上研修会に3回参加する。 	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【取組状況(Do)】</p> <p>1、2学期末に、それぞれ学年間での現状報告や問題点を挙げ、改善策の検討や次年度への申送事項の確認を行った。</p> <p>【達成状況(Check)】 (○)</p> <p>教科書のみではなく映像や外部の方の講話等を用いて、より深く考え議論する授業展開を各学年工夫し実施した。次年度、より改良できるよう検討を行った。また、一部の教員は、</p>
--	--

	<p>外部の研修会に参加し授業力の向上を図った。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>より多くの教員が参加できるようにし、各学年で出た問題点を改善したい。</p>
<p>イ 教科ごとや教科を横断した研修会を実施する。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間2回以上の研修会を開催する。 	<p>自己評価</p> <p>【取組状況(Do)】</p> <p>講師を招いて、LGBTを考える研修会を実施した。</p> <p>【達成状況(Check)】 (○)</p> <p>LGBTの講演は、当事者である講師の話が興味深く、また制服や更衣、トイレや宿泊時の配慮など、考えさせられる問題提起がなされた。</p> <p>3月に予定していた講演会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止としたため、今年度は1回の開催になった。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>今年度実施できなかった講演会を、次年度は実施したい。また、LGBTに対する認識や、かなりの速さで変化する世の中で起こる事象に対応するため、能動的に情報を求め、我々教員集団の理解を深めるための講演会などを開催していきたい。</p>
<p>ウ 防災教育のさらなる充実を目指す。</p> <p>【評価指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難訓練を中学校、高校それぞれ2回ずつ行い、緊急時の行動を教員と生徒が理解できるようにする。本校防災マニュアルの見直しを図る。 	<p>自己評価</p> <p>【達成状況(Check)】 (○)</p> <p>2018年大阪北部地震発災時の課題を集約し防災マニュアルの見直しを行った。9月の880万人訓練は高校3年生の独自テストと日程が重なり参加できなかった。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>毎年行われる避難訓練をベースに、教員だけの避難訓練、生徒の引き渡し訓練等も企画していきたい。</p>

(4) 重点目標④：学校と家庭との連携による協力体制の確立

取組計画及び評価指標(Plan)	自己評価
ア 学校と家庭との連絡を密にする。	<p>【取組状況(Do)】</p> <p>各学年とも、6月上旬及び10月下旬に実施された成績懇談</p>

<p>【評価指標】</p> <p>(高校)成績懇談会を年間2回と個人懇談を適宜設ける。</p> <p>(中学)保護者との懇談会を年間2回実施する。</p>	<p>会を始め、夏季休暇前等の三者面談で生徒・保護者との情報交換を行った。</p> <p>【達成状況(Check)】 (◎)</p> <p>(高校)成績懇談会を2回行った。また、個別・三者面談を夏季休暇前等に行った。</p> <p>(中学)学級懇談会を1回、中間考査後に成績懇談会を2回行った。また、個別・三者面談を1回以上行った。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>毎年上記の回数を実施する。また、配慮が必要な生徒の家庭とはこれまで同様、緊密な連絡体制をとる。</p>
<p>イ Web ページの充実を図る。</p> <p>【評価指標】</p> <p>・インターネットを通じて教員と保護者間のコミュニケーションの円滑化を図る。</p>	<p style="text-align: center;">自己評価</p> <p>【取組状況(Do)】</p> <p>事務室が主導で、一斉同報メールを用いた保護者対象の連絡文書のペーパーレス化及びデータ化に取り組んだ。</p> <p>【達成状況(Check)】 (○)</p> <p>保護者への連絡に一斉同報メールを用いたことで、クラス担任の業務改善及びペーパーレス化につながった。</p> <p>【今後の改善方策(Action)】</p> <p>Web ページを用いた特別教室の予約システムの立ち上げ等、教員の業務の円滑化・業務量の軽減に取り組む。</p> <p>生徒の出欠状況の登録・確認や欠席届等のデータ化を、Webサイトのポータル化で実現するよう努める。</p>

3 アンケートの実施状況について

本校の「学校評価(自己評価)」は、①自己点検・評価の内容や方法、②スケジュールについては、概ね昨年度を踏襲することとした。「教員への自己点検・評価アンケート」と共に、「生徒アンケート」・「保護者アンケート」は、中学生・高校生の全生徒・全保護者に行った。本校独自の評価項目については、昨年度の同評価及び改善方法等を検討し、本年度の教育活動を点検した上で、10月24日の本校「自己点検・学校評価委員会」において決定した。

「教員への自己点検・評価アンケート」は、12月6日にアンケート本文およびマークカードを専任教諭へ配付し、当日回収した。有効回答は70件(回収率77.8%)であった。

「生徒アンケート」は、高校生は12月3日または12月5日にホームルーム教室で実施し、即日回収した。有効回答は高校生30クラス・1165件(98.0%)、中学生は12月9日に実施し、18クラス・689件(95.8%)であった。

「保護者アンケート」は、高校は12月3日に配布して12月13日までに回収、中学は12

月9日に配布して12月13日を期限として回収した。有効回答は、高校保護者1028件（回収率86.5%）、中学校保護者630件（回収率87.6%）であった。

4 アンケート結果の分析

実施対象別のアンケート結果をもとに以下のように分析した。（A：あてはまる、B：ややあてはまる、C：あまりあてはまらない、D：あてはまらない）

（1）学校生活全般に関して

本校に対する満足度

今年度も、生徒たちは学校生活を楽しいと感じており、アンケートでも中高共に94%の生徒が充実した学校生活を送っていることがわかる結果となった。また、保護者の満足度も高く、この学校に入学させてよかったと感じている保護者が中高共に90%を越えている。関西大学の併設校ならではの勉強にも部活動にも打ち込める環境を高く評価していることがこのような結果に繋がったと分析する。我々教師側も、この両者の満足度を今後とも維持するためにもよりよい学校づくりに向けた努力をしなければならないと考えている。

ただ、「入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。」という質問に対する肯定的な回答が高校生で61%、中学生では78%であった。これは、自由な校風のイメージを履き違え、入学後の生活指導面での厳しさや課題提出に関する厳しさに若干の戸惑いを感じている結果なのかもしれない。

（2）学校運営について

教育方針・教育目標の理解

保護者が本校の教育方針を良く理解してくれていることがわかる結果となった。中高共に保護者の90%以上が理解しているとの回答である。生徒に関しては、中学生は85%を超えている。高校生は学年が上がるにつれて理解している割合が下がっている。最もA、B回答が低かったのは高校2年生の71%であった。各学期の始業式、終業式等、全体集会の機会を捉え、教育方針、教育目標にちなんだ講話を実施したが、今後も本校の教育の根幹をなすこの教育方針・教育目標をもっと生徒たちに浸透させ、生徒自らがこの教育方針を念頭に置きながら学校生活を送るよう指導していかなければならないと考えている。

（3）教育内容・生徒支援について

ア 危機管理

事故・事件・災害発生時の対処方法については、中学生の92%、高校生の83%が指示を受けていると回答している。これは、毎年実施している避難訓練や防犯教室の効果だと考えられる。

保護者についても、昨年度より積極的な対策を講じているという評価が増えており、生

徒による携帯電話やスマートフォンの持ち込みを許可したこと、一斉同報メールの活用などが評価されていると考えられる。

今後は、2018年大阪北部地震発生時の教訓を活かし、生徒の安否情報をより確実かつ迅速に把握するためのシステム作りを早急に進めると共に、感染症に対する危機管理も検討していく必要を感じている。

イ 知育(中学)

「授業を通じ、自分の学力は向上している」と感じている生徒は、84%に上る一方、保護者の28%は、そうは感じていないようである。これは、「成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる」と感じていない保護者が31%いることとも関連していると考えられる。成績下位生徒に対するフォローを、今一度検討する必要がある。

一方、iPadなどの電子機器の利用については、77%の生徒が「役立っている」と回答している。今年度2学期から本格的に導入された、教室でのiPadの積極的利用は、来年度以降さらに加速すると考えられることから、この設問に対する回答を今後も注視しておきたい。

「自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか」という設問に、80%以上の生徒が「あてはまる」、「ややあてはまる」と答えている。保護者アンケートも、ほぼ同じような数値を示していることから、家庭での学習状況の把握は、比較的進んでいると考えてよいと思われる。

また、70%以上の生徒・保護者が「質問や相談ができる雰囲気」と回答している。この数値に満足せず、「いつでも質問・相談のできる」教員集団でありたい。

最後に、教員アンケートを見ると、「学力向上のための、組織的な取組を行っている。」という設問に対する肯定的・否定的回答がちょうど半数に分かれている。「学力不足生徒へのフォロー」は75%が行っていると回答していることから、「組織的な取組」の必要性を感じている教員が多いと読み取れる。

この結果を踏まえ、さらなる学力向上への道筋を検討していきたい。

ウ 知育(高校)

学力の向上・学力不足生徒のフォロー・保護者との連携・情報機器の活用に重点を置いて分析した。情報機器について、昨年度は電子黒板の活用に関して保護者全体A・B合計82%・生徒全体A・B合計76%であったが、今年度はiPadなどの情報機器と範囲を広げた結果、保護者全体A・B合計56%・生徒全体A・B合計66%と大きく減少した。今年度から導入したiPadは、授業時に約40台(カート保管)を教室に移動させて利用するため、利便性の問題から十分活用できなかった結果によるものと思われる。ICT機器を使うことによる教育効果を高めるためにも、BYODの早期導入の必要性を強く感じる結果になった。

昨年度から関西大学への推薦進学条件が変わったが、補習授業によるフォローについて（保護者全体A・B合計67%・生徒全体A・B合計78%）、懇談の緊密さについて（保護者全体A・B合計75%・生徒全体A・B合計83%）の値は昨年より微増していることから、補習授業の回数を増やし、進路選択に必要なデータを生徒・保護者に提示できた結果によるものと思われる。今年も大きなギャップになった補習授業の回数A・B合計の保護者と生徒の値差は、希望学部・学科に進学させたい保護者の気持ちから、できるだけ多くの回数を設けてほしい結果によるものと思われる。学力向上の組織的な取組の教員アンケートA・B合計50%が、昨年度と変化なく低迷している原因として、「自分の課題を見つけ、物事を主体的に考え、判断し、表現して解決するような学習活動を積極的に展開し、それを適切に支援していくこと」を実践する取組が遅れていることに起因し、次年度に向けて早急に取り組まなければならない課題と感じている。

エ 体育

〔基本的生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学ぶ〕の結果は、生徒・保護者・教員すべてにおいてA・B回答の合計が84~95%と非常に高い数字となっている。「保健体育科の正課授業」や「運動部の部活動」の指導が、生徒・保護者から高い評価を受けている。また教員自身もA・B回答の合計が90%となっており、自分たちの指導に自信を持っていることがうかがえる。

細かく見ると、中学生は、95%の生徒がA・Bを回答しているのに対して、高校生は84%と大きく差がある。これは高校3年生のほとんどが部活動を引退（アンケート実施時期が12月上旬）しており、また、保健体育科の正課授業も高校1年生・高校2年生が週3回あるのに対し、高校3年生は週2回であり、運動をする機会が減っていることに起因すると考えられる。

オ 徳育

〔生徒のマナー意識やモラル向上の取組〕について、高校・中学の保護者のA・B回答の合計が85~90%、中学生のA・B回答の合計が88%と、昨年より2~5%高くなっている。これは、電車内でのマナーについて、本校生徒の振る舞いを褒めていただいたメールを披露するなどの機会があり、生徒の規範意識が高まったことが一因かと思われる。日常生活におけるマナーの向上には、教員側の呼び掛けはもちろん、生徒自身が各自の振る舞いをよく振り返り、あるべき姿をしっかりと思い描き、友人同士で互いに注意し合える関係性を作り上げることが有効である。全体的なマナー意識とモラルの向上を示す数字がある一方、中学生と高校生とではA・B回答の合計に13%の開きが生じている。中学生では88%とモラル意識の高まりが見て取れる一方、高校生では75%と中学生と比較すると10%以上低くなっている。望ましくない行動を目にしたときに、中学のように顔見知りであれば

互いの目を意識し注意し合えるが、高校のように生徒数が多くなり見知らぬ者同士になると互いの存在に対する意識も薄くなり、声を掛けづらくなるという側面があるためかと考えられる。引き続き、機会をとらえて、繰り返しマナーの大切さを考える機会を持つようにしていきたい。

また、本年度4月からは生徒による携帯電話、スマートフォンの所持が認められ、希望する者は緊急時対応のため登下校時に電源を切って鞆の中に入れておくこととなった。車内での平時の使用は認められていないが、ややもするとルールを緩めがちなところが高校生に見られるのかもしれない。適正にルールを守ることで、各自の安全が確保されるという理解を皆が共有し、マナー意識やモラルの向上に努めることが望まれる。

[いじめや不正防止の取組]については、高校・中学の保護者のA・B回答の合計が、86～87%、高校生・中学生のA・B回答の合計が76～86%と、昨年同様高く評価されている。

昨年は高校3年生のA・B回答の合計が69%であったが本年度は81%にまで回復した。これには、大学進学を控えいじめ防止の取組が難しい中、「いじめに関するアンケート」の回答に記述を加えるなどし、「いじめられる方にも責任がある」、「過激でなければ問題ない」と容認に傾きがちな態度を見過ごさない工夫があったことも影響していると推測される。本校の教育目標である「知育・徳育・体育の高度に調和した人間教育」を実現するためにも、ホームルームの実施内容を検討し、「いじめに関するアンケート」の中で「いじめられる方にも問題がある」と回答した生徒については、そのような考えに至った経緯・実体験などを丁寧に聞き取り、適切な働きかけを行うとともに、生徒の学校生活の様子をよく観察し、いじめや不正の早期発見・早期対応を心がける。

中学では本年度から道徳の教科化が始まった。これにより、これまで行っていた年6回の人権ホームルームは年1回以上の人権講演会に変わり、道徳教育と連携して人権意識を高めることとなった。中学における保護者及び生徒のA・B回答合計が82～88%という高さは、道徳教育とアンケート回収後の丁寧な聞き取りによるものかと思われる。引き続き連携しながら、問題の早期発見と解決に努めていきたい。

[人権に対する配慮の取組]については、高校2年の生徒がA・Bの回答合計78%を示すのみで、その他は保護者、生徒ともに82～90%と高い評価が示されている。具体的にどのような場面で人権に配慮されていないと生徒が感じたのか、引き続き学年ごとに生徒に対し聞き取りを強化していく。生徒が安心・安全な学校生活を送ることができるように、高い人権意識を持ち、よりよい指導を心がけなければならない。

カ カウンセリング

[カウンセリング体制]について、保護者のA・Bの回答の合計が高校82%、中学84%となっている。生徒のA・Bの回答の合計は高校76%、中学77%となっており、昨年度と比

較し、横ばいである。

保護者、生徒の抱える問題が多岐にわたり、SNS のトラブル等、これまでになかった悩みや相談が増加していると思われる反面、それらを教員やスクールカウンセラーに相談することは心理的ハードルが高いことが推察される。

この項目に対する教員の回答はA・Bで83%となっており、数ポイントの隔りがある。この傾向は昨年度と同様である。

カウンセリング体制の周知を図り相談することの心理的ハードルを下げることや、カウンセリングルームの利用時間の見直し等を含めより充実させていく必要がある。また教員も授業、部活動等あらゆる機会を通じ、いつでも相談できる体制であることを改めて伝えていく必要がある。

〔教員に対する相談〕について、中学の保護者のA・B回答の合計が72%、高校の保護者の回答が75%であるのに対し、中学生・高校生のA・B回答の合計は77～84%と高く評価している。さらに、相談を受けやすい環境を作っていると回答した教員の割合は93%であった。昨年と同様に、本項目における教員と保護者の認知に大きな隔りがある点は改善されていない。教員として、いつでも生徒からの質問や相談を受け入れる準備があるというメッセージを、よりわかりやすい方法で保護者にも発信する必要があるだろう。

キ 学校生活

学校行事に対する生徒会・各委員会について、中学校・高校ともに生徒会・各委員会が積極的かつ熱心に企画運営に取り組み、生徒たち自らが充実した学校行事を自分たちで作っていると感じている(A・B回答が高校で91%、中学校で93%)。90%の教員がこの生徒主体の活動を高く評価しており、生徒自らが考動し、教員は生徒に助言・指導を行う能動的な活動として、受け継がれている。近年、保護者の子どもたちの活動への関心が高くなっており、それに伴って学校行事への保護者の来校も増加し、座学だけでは測れない子どもたちの成長を見られる良い機会となっている。

宿泊行事が充実しているかという問いに関しては、高校生の87%、中学生の92%が本校のそれを高く評価しており、また保護者も高校で88%、中学校では97%が充実していると感じている。

この高い評価に甘えることなく、今後もより一層充実したものへと検討していきたい。

高校での古典芸能鑑賞、中学での芸術鑑賞・美術鑑賞・能勢プロジェクト(大阪府能勢町の耕作放棄地といわれる土地を復活させることを通じて、環境問題や食糧問題について考えることはもちろん、それ以上に「奉仕」の心を育み、奉仕活動について考える場を提供する活動)などの校外学習については、座学だけでは得られない「本物」の鑑賞・体験を目的に行っており、中学に限ると89%の生徒、90%の保護者が良い機会であったと評価している。特に、本年度中学校で実施した芸術鑑賞では、劇団四季のリトルマーメイドを鑑

賞し、普段触れる機会の少ない演劇を実際に観劇することで、新たな可能性を見出す生徒もいた。また、保護者も希望制で観劇してもらったことで、家庭でのコミュニケーションの一助になったという感想を今年も多数いただいた。一方、高校では生徒・保護者ともA・B回答の割合が80%、71%と伸び悩んでいる。生徒主体による訪問地や見学場所を企画する校外学習なども行っているが、古典芸能鑑賞のみに評価ポイントを絞っており、行事自体の目的や意義が十分に教員から生徒・保護者に伝わっていないのではないかと推測される。

ク 学校間連携

今年度の高校2年生の学年から関西大学への推薦条件に、主体的な活動の点数化と独自テスト(関西大学が併設校対象に行う模擬テスト)の科目数の減少という変化があり、各学部で求められるアドミッションポリシーがより明確になってきた。高大の教育連携について(保護者全体A・B合計85%・生徒全体A・B合計89%)、進路の情報について(保護者全体A・B合計85%・生徒全体A・B合計89%)はほぼ昨年度と同様の結果となった。しかし、昨年度の高校3年生のアンケート結果との比較では、5%を超える増加、また高校3年生の保護者の高大の教育連携では、約10%増加の結果になった。独自テスト対策として、2020年度に高校3年生・2年生となる学年からのカリキュラムの変更や主体性評価対象になった高大連携セミナーへの積極的な参加指導の効果があつたためと思われる。今回、高大連携セミナーは点数化の影響によって関心を高めることができたが、大学での学びの意識を高める指導の必要性を強く感じている。教員アンケートの学校間の教育連携についてのA・B合計53%が昨年から16%も大きくダウンした点は、併設校としての中学校、高校の6年間を活かした能力の育成とそれに伴う特色ある取組が不十分な結果だと強く感じ、次年度に取り組まなければならない最優先の課題だと思われる。

(4) 研修

教員に対する「校内外の研修体制が充実しているか。」という問いに対し、否定的な意見が多い。校外での研修を受けたい希望はあるようだが、校務に時間をとられる関係で思うように研修を受けられないのが現実であろう。また校内研修においても同様のことが考えられ、教材研究、部活動指導等の業務に追われる日々を過ごし、そのような時間がなかなか持てないようである。生徒たちは、「工夫された授業や面白い実験などが取り入れられているか。」という質問に対し、肯定的回答(A・B)が中学生では85%を超えているが、高校1年生は58%に下がっている。上位学年になるにしたがい学習内容が難しくなり、中学校の時のようなおもしろさを感じられなくなるのであろう。中学校も高校も保護者は教員の研修が積極的に行われ、生徒に対する指導も効果的に行われていると感じている。アンケート結果を見ても、75%以上の保護者が肯定的な回答をしている。今後は研修会への参

加の機会が増えるように工夫し、効果的な指導法を身につけよりよい授業の実践につなげられる努力を続けたいと考えている。

5 学校関係者評価委員会からの評価結果

第一中学校保護者代表 PTA 会長畑中祐介氏、第一高等学校教育後援会会長山本雅英氏、関西大学法学部教授石橋章市朗先生に今回のアンケート結果や自己評価に関するご意見を頂戴した。今後の本校教育にとって貴重なご意見、ご要望を頂戴することができた。以下、それらのご意見を記述する。

【関西大学第一高等学校教育後援会会長 山本雅英氏】

中学校、高校を通して、或いは高校3年間をほぼ同じ教員のもとに持ち上がり生徒の学習生活面での指導が継続されて好結果を生んでいると感じている。

集計結果での全般評価で約半数が入学前のイメージとの差異を感じていないということで、オープンキャンパスから始まり、関西大学の学部説明会やその他進学に関わる情報提供が概ね有効的に作用していると思われる。そのなかでも最終的な判断としての大学への進路問題があげられると思うが、高校1年時から十分な進路計画を相談する機会を増やし、学習理解の状況や生徒個々の能力状況を的確に把握され指導していただく必要性を実感している。順調に推移していない場合の補習指導、また関西大学以外への進学についてもより能力状況を明確に示していただくようお願いしたい。(保護者評価 教育内容 No. 9 の C、D 評価にも表出)

また電子機器の利用による授業効果の測定は困難なものがあるが、評価であまり芳しくない点も、より先進的な機器応用か、現存機器のより有効活用が課題かを見極め対応する必要があるのではないだろうか。

学校行事に対する評価は生徒の積極的な参加状況を見れば問題ないと思われるが、教員評価の集計結果にある研修が資質向上、生徒の知的好奇心喚起の校内外の研修体制が充実できていないと評価されている点は改善すべきなのかと感じられる。

最後に、大学の併設校という制約があるなかで、関大一高の伝統と新しい取組への積極性のバランスが難しいと思うが、より対外的な意見や視点も重要視して、よりよい学校への環境作り、そして、時代の変化を見据えて次代に活躍できる生徒の育成に前進していただきたい。

【関西大学法学部教授 石橋章市朗氏】

「学校評価集計結果」および「今年度の重点目標における取組計画・内容、自己評価及び今後の改善方策」に基づきまして、3点ほどコメントを申し上げます。

1 学力向上に関する評価項目について（認識のギャップ）

評価項目のうち、教員と保護者が「C」を選択しやすいものに「学力向上のための、組織的な取組」と「習熟度の遅れた生徒へのフォロー」がある。高学年の子女をもつ保護者ほど、そうした傾向が見られるので、進路選択への不安が関係していると思われる。では、生徒たちはどうかというと、これらに関する項目はあまり選択しないようである。

3者の中で、現状の認識にギャップが生じているというところであろう。生徒たちが暢気すぎるのか、それとも周囲の取り越し苦労なのか、さらに検討してはどうだろうか。もし前者が要因だとすれば、生徒にしっかりと問題意識をもってもらうことが課題となる。また後者が要因であれば、保護者に対して学校の取組などを説明することが課題となる。

2 重点目標①：基礎学力の習得について

重点目標のトップに、基礎学力の習得が上がっており、3つの施策が示されている。ただ、この3つの施策だけで基礎学力が向上できるとは考えにくい。実際には、先生方が日々いろいろな取組をされていると推察する。実際、上記のアンケートでも、先生方は、補修授業や個人指導を行っているという項目で、「A」や「B」を選択しやすい。だが、学力向上についての組織的な取組の回答傾向は、ややネガティブである。おそらく、自分自身としては努力をしているが、組織としてはどうなのだろう、という疑問や不安が先生方のあいだに漂っているのではないだろうか。そうした状況を解消するためには、基礎学力の習得のための既存の取組や先生方の日々のご努力を体系化し、教員だけでなく、保護者とも、情報共有を図ることが必要なのではないだろうか。

3 データの分析、PDCAサイクルについて

①統計処理について

アンケート結果については、各項目の相関を調べるか、因子分析を行うといった統計処理を加えることで、もう少し実態についての理解が深まるように思う。いまの方法だけでは印象論になりやすい。

②PDCAサイクルについて

現在評価の対象となっているのは、実施状況、つまりアウトプットのみである。加えて、各取組を行った効果に対する評価、つまりアウトカムも評価指標としてはどうだろうか。

さいごに

教育は、ときには矛盾するような目標を同時に達成しようとする営みであり、成果をすぐには確認できないものも少なくありません。PDCAサイクルにしても、先の2つのコメントにしてもそうですが、ほどほどで受け取っていただければと思います。私は一中、一高生の自由闊達なところがとても好きです。それは関大一中、一高の校風や先生方のご尽力によるものと思います。そうした文化が維持されることを前提に、上記の

コメントを行いました。

【関西大学第一中学校PTA会長 畑中祐介氏】

学校が楽しいと感じている生徒が多いのは素晴らしいと思います。球技大会や体育大会等、行事に対して生徒会や各種委員の生徒を中心にみんなが頑張っている事や充実していると感じている生徒が多いのも実際学校に伺い学校生活を見る中でも感じます。

授業では iPad が導入されたにもかかわらず、中高共にあまり活用できていないと感じている生徒が1/3～1/4いる事は少し残念です(C・D回答)。全国の小中学校にもタブレットが導入される今年度、もっと生徒が活用できる授業を期待します。

一人一台 iPad を持つ事は学校としてもまだ協議が必要だと思えますが、課題の提出も iPad で行うことができれば、今回の新型コロナウイルスによる臨時休校措置の事態にも学校として対応しやすかったのではないのでしょうか？

食堂については、学校の特色の1つとなるようメニューを再考しても良いと思います。ご飯の量をS、M、Lで選べたり定番のイチオシ定食メニューを作ったり、他校と比べて工夫が少ないと感じます。

6 校長の意見書

関西大学第一高等学校・第一中学校
校長 蔭地 陽介

関西大学の併設中学校、高等学校が本校を含めて3校の体制となって以来、各校ではそれぞれの学校の特色を前面に出し、教育を行っている。本校では、学力をつけることのみにとられる教育ではなく、「正義を重んじ、誠実をつらぬく」を教育方針とし、知、徳、体のバランスのとれた生徒育成を目指し、余裕を持って自らがやりたいことに積極的に取り組める環境を準備し、勉強のみならず、部活動や生徒会活動を通じて人間力を養う教育をめざし日々努力している。そして、人間的にバランスのとれた生徒を一人でも多く関西大学へ進学させたいと考えている。関西大学で中心的な存在となりうる人材育成のためには、基礎学力を身につけることはもちろんのこと、表現力や対話力、ひいては生涯にわたり人間らしく生きていく力である人間力を身につける必要性を感じている。

世の中がこれほどの少子化を迎えた時代においても、中学校、高等学校へ優秀な人材が本校への入学を強く希望し、入学してくれていることは感謝すべきであると感じている。その理由は、本校に対する魅力が大きいからであろうが、とりわけ関西大学への進学のしやすさ、それに伴う中学生活、高校生活のゆとりは大きな魅力であると思う。

教職員の役割として、生徒たちが大学進学後に困らない高等教育に備えた基礎学力を身につけさせることが必須であると思われる。そのためには平常授業の50分間を効果的に使わ

なければならない。教員からの生徒たちに向けての一方向の授業だけでなく、アクティブ・ラーニングを取り入れたり、台数に限りはあるものの iPad を使った授業を展開している教科が複数ある。質問項目「iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。」に対して、中学生は77%が、高校生は66%の生徒が役立っているように思うと回答しているところは、一定の学習成果がみられるものと考えている。これに満足せず、さらによりよい授業を追求し、授業力のアップを図りたいと考えている。

また、関西大学との連携において、早期に大学での学習内容を幅広く生徒たちに紹介し、大学での授業に対する魅力を知らせる機会を増やすことが重要であると考えられる。現在も各学部による併設校に対する各種セミナーが実施されており、生徒たちの意見を聞くと、このセミナーへの参加が学部選択の一助となっていることは間違いないようである。今後は、大学側にも協力をいただき、高校生が受講して魅力を感じるこのような機会を一度でも増やしていただければ幸いであるとともに、本校でも積極的にこれらのセミナーへの参加を呼びかけていく所存である。

あと学校から保護者に対しての連絡体制について触れておきたい。以前から同報メールによるシステムは構築されていた。その連絡方法の確実性を増すためにシステム改良にも取り組んだ。偶然とはいえ2019年度は、G20大阪サミット開催や千里山交番での警官襲撃事件や台風接近に伴う休校、さらに2020年2月下旬頃から新型コロナウイルスによる臨時休校措置等、保護者に対しての連絡に緊急性を要する案件が立て続けに起こった。

加えて、ホームページが効果的に活用できていればよかったという反省点がある。これは保護者と学校との情報を共有できる有効なツールであり、家庭と学校が連携する上でも重要であると思われる。さらには、将来の入学生や保護者の閲覧により本校の魅力をアピールできることにも繋がることは間違いないからである。今後、関係部署と連携し、この部分にも力を入れたいと考えている。

終わりに、アンケート結果から見ると、生徒、保護者ともに本校全体に対する満足度はかなり高い。しかし、細部においては不満もあるような結果となっている。今後は、まず改善可能な部分から取り組み、本校が一層魅力ある学校となるよう教職員一同努力していきたい。

7 アンケート結果

資料1 2019年度 学校評価（教員_自己点検）集計結果表

資料2-1 2019年度 学校評価（保護者：高校）集計結果表

資料2-2 同上（対象：高校3年生保護者）集計結果表

資料2-3 同上（対象：高校2年生保護者）集計結果表

資料2-4 同上（対象：高校1年生保護者）集計結果表

資料3-1 2019年度 学校評価（保護者：中学校）集計結果表

資料3-2 同上（対象：中学3年生保護者）集計結果表

資料 3-3 同上（対象：中学 2 年生保護者）集計結果表
資料 3-4 同上（対象：中学 1 年生保護者）集計結果表
資料 4-1 2019 年度 学校評価（高校生徒）集計結果表
資料 4-2 同上（対象：高校 3 年生）集計結果表
資料 4-3 同上（対象：高校 2 年生）集計結果表
資料 4-4 同上（対象：高校 1 年生）集計結果表
資料 5-1 2019 年度 学校評価（中学生徒）集計結果表
資料 5-2 同上（対象：中学 3 年生）集計結果表
資料 5-3 同上（対象：中学 2 年生）集計結果表
資料 5-4 同上（対象：中学 1 年生）集計結果表

以 上

2019年度

学校評価(教員_自己点検)集計結果表

集計対象	教員
------	----

回答者数	70
------	----

	No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)				
			A	B	C	D			A	B	C	D	
全般	1	本校の生徒は充実した学校生活を楽しんでいる。	29	38	3	0	70	0	41%	54%	4%	0%	
	2	本校に入学した生徒・保護者の満足度は高い。	17	48	4	1	70	0	24%	69%	6%	1%	
	3	学校説明会やオープンキャンパスは、本校の学校生活を紹介するのに役立っている。	44	23	3	0	70	0	63%	33%	4%	0%	
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	建学の精神に基づく教育方針・教育目標は、教職員・保護者などの関係者によく浸透している。	8	39	19	4	70	0	11%	56%	27%	6%	
	5	職員会議や学年会議、教科会議などが効率よく機能的に運営されている。	3	23	25	19	70	0	4%	33%	36%	27%	
	6	警察や消防署と連携し、避難訓練や安全講習会を開くなどの安全対策を講じている。	22	32	14	1	69	1	32%	46%	20%	1%	
	7	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられている。	20	32	15	3	70	0	29%	46%	21%	4%	
	8	学力向上のための、組織的な取組を行っている。	7	28	29	6	70	0	10%	40%	41%	9%	
	9	学力不足生徒へのフォローのために補習授業や個人指導を行っている。	15	38	15	2	70	0	21%	54%	21%	3%	
	10	学習状況の説明や家庭学習の把握のため、保護者との懇談や連絡を緊密に行っている。	22	37	11	0	70	0	31%	53%	16%	0%	
	11	生徒に学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組を行っている。	22	34	14	0	70	0	31%	49%	20%	0%	
	12	いじめの実態把握に努め、生徒が発する危険信号等を見逃さないようにして早期発見に努める体制が整い、学校組織として共有できている。	27	36	7	0	70	0	39%	51%	10%	0%	
	13	情報機器とのつきあい方についての指導をおこなっている。	14	35	21	0	70	0	20%	50%	30%	0%	
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導を行っている。	28	35	7	0	70	0	40%	50%	10%	0%	
	15	学習や部活動の施設・設備が充実している。	2	22	31	15	70	0	3%	31%	44%	21%	
	16	関一祭や体育大会などの学校行事において、生徒会や各委員会は積極的に活動している。	35	27	6	1	69	1	51%	39%	9%	1%	
	17	本校の宿泊行事は充実している。	28	32	8	2	70	0	40%	46%	11%	3%	
	18	本校の古典芸能・芸術・美術鑑賞は、充実している。	23	38	7	2	70	0	33%	54%	10%	3%	
	19	校外での活動・学習は、生徒の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っている。	15	37	14	4	70	0	21%	53%	20%	6%	
	20	勉強や学校生活について、生徒からの質問や相談を受けやすい関係を作っている。	27	38	4	1	70	0	39%	54%	6%	1%	
	21	生徒の人権に配慮した指導をおこなっている。	23	41	6	0	70	0	33%	59%	9%	0%	
	22	高大あるいは中大、中高の学校同士の教育連携が積極的に行われている。	10	27	28	5	70	0	14%	39%	40%	7%	
	23	進路に関する情報は、生徒に提供されている。	15	37	15	3	70	0	21%	53%	21%	4%	
	24	生徒・保護者の悩みに対して、教員による相談体制やカウンセリング体制が学校全体として整っている。	14	44	10	2	70	0	20%	63%	14%	3%	
	研修	25	本校は、教員の資質向上、生徒の知的好奇心を喚起する授業構成のための校内外の研修体制が充実している。	6	29	30	5	70	0	9%	41%	43%	7%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(保護者:高校) 集計結果表

関西大学第一高等学校

集計対象	保護者(高校)
------	---------

回答者数	1028
------	------

	No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
			A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	582	367	62	14	1,025	3	57%	36%	6%	1%
	2	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われませんか。	608	353	53	13	1,027	1	59%	34%	5%	1%
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	357	495	130	45	1,027	1	35%	48%	13%	4%
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針・教育目標を理解されていますか。	386	554	78	10	1,028	0	38%	54%	8%	1%
	5	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	267	565	176	19	1,027	1	26%	55%	17%	2%
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていると思われませんか。	344	465	182	37	1,028	0	33%	45%	18%	4%
	7	本校は学力向上のために組織的な取組を行っていると思われませんか。	184	489	288	65	1,026	2	18%	48%	28%	6%
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思われませんか。	165	412	309	136	1,022	6	16%	40%	30%	13%
	9	習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取組が十分に行われていると思われませんか。	183	503	269	70	1,025	3	18%	49%	26%	7%
	10	学校からの連絡や懇談は緊密に行われていると思われませんか。	280	492	226	30	1,028	0	27%	48%	22%	3%
	11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組が行われていると思われませんか。	342	532	126	26	1,026	2	33%	52%	12%	3%
	12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	328	549	125	24	1,026	2	32%	54%	12%	2%
	13	情報機器とのつきあい方の向上に対する取組が行われていると思われませんか。	221	495	273	37	1,026	2	22%	48%	27%	4%
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導が行われていると思われませんか。	316	548	145	16	1,025	3	31%	53%	14%	2%
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思われませんか。	415	419	154	39	1,027	1	40%	41%	15%	4%
	16	高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していると思われませんか。	444	466	97	20	1,027	1	43%	45%	9%	2%
	17	古典芸能鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っていると思われませんか。	287	442	253	46	1,028	0	28%	43%	25%	4%
	18	勉強や学校生活について、ご子女から教員に質問や相談ができる関係が作られていると思われませんか。	290	487	214	37	1,028	0	28%	47%	21%	4%
	19	教員の指導方法は、人権に配慮したものになっていると思われませんか。	318	552	129	26	1,025	3	31%	54%	13%	3%
	20	高大の教育連携が積極的に行われていると思われませんか。	382	492	137	16	1,027	1	37%	48%	13%	2%
	21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	347	521	133	25	1,026	2	34%	51%	13%	2%
	22	ご子女に何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いませんか。	297	540	157	32	1,026	2	29%	53%	15%	3%
	研修	23	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	238	533	205	46	1,022	6	23%	52%	20%
その他	24	食堂は、利用しやすいと思われませんか。	344	439	191	50	1,024	4	34%	43%	19%	5%
	25	同報メールを用いて、成績懇談会や教育後援会関連行事の連絡をするシステムを有効に活用できていると思われませんか。	614	343	51	15	1,023	5	60%	34%	5%	1%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(保護者:高校) 集計結果表

関西大学第一高等学校

集計対象 保護者(高校3年)

回答者数 267

	No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
			A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	171	79	15	1	266	1	64%	30%	6%	0%
	2	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われませんか。	177	79	9	2	267	0	66%	30%	3%	1%
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	101	138	21	7	267	0	38%	52%	8%	3%
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針・教育目標を理解されていますか。	97	146	22	2	267	0	36%	55%	8%	1%
	5	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	71	153	42	1	267	0	27%	57%	16%	0%
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていると思われませんか。	88	120	51	8	267	0	33%	45%	19%	3%
	7	本校は学力向上のために組織的な取組を行っていると思われませんか。	44	133	78	12	267	0	16%	50%	29%	4%
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思われませんか。	49	106	81	31	267	0	18%	40%	30%	12%
	9	習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取組が十分に行われていると思われませんか。	43	121	85	17	266	1	16%	45%	32%	6%
	10	学校からの連絡や懇談は緊密に行われていると思われませんか。	79	134	48	6	267	0	30%	50%	18%	2%
	11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組が行われていると思われませんか。	101	135	27	3	266	1	38%	51%	10%	1%
	12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	91	149	26	0	266	1	34%	56%	10%	0%
	13	情報機器とのつきあい方の向上に対する取組が行われていると思われませんか。	69	135	60	3	267	0	26%	51%	22%	1%
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導が行われていると思われませんか。	84	157	24	1	266	1	32%	59%	9%	0%
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思われませんか。	114	113	33	7	267	0	43%	42%	12%	3%
	16	高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していると思われませんか。	129	116	17	4	266	1	48%	44%	6%	2%
	17	古典芸能鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っていると思われませんか。	81	110	68	8	267	0	30%	41%	25%	3%
	18	勉強や学校生活について、ご子女から教員に質問や相談ができる関係が作られていると思われませんか。	100	124	38	5	267	0	37%	46%	14%	2%
	19	教員の指導方法は、人権に配慮したものになっていると思われませんか。	100	133	32	2	267	0	37%	50%	12%	1%
	20	高大の教育連携が積極的に行われていると思われませんか。	93	140	31	3	267	0	35%	52%	12%	1%
	21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	105	120	35	7	267	0	39%	45%	13%	3%
	22	ご子女に何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	86	128	49	3	266	1	32%	48%	18%	1%
	研修	23	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	70	139	49	6	264	3	27%	53%	19%
その他	24	食堂は、利用しやすいと思われませんか。	106	111	43	5	265	2	40%	42%	16%	2%
	25	同報メールを用いて、成績懇談会や教育後援会関連行事の連絡をするシステムを有効に活用できていると思われませんか。	154	92	17	2	265	2	58%	35%	6%	1%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(保護者:高校) 集計結果表

関西大学第一高等学校

集計対象 保護者(高校2年)

回答者数 380

	No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)				
			A	B	C	D			A	B	C	D	
全般	1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	205	148	18	7	378	2	54%	39%	5%	2%	
	2	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われませんか。	217	132	21	9	379	1	57%	35%	6%	2%	
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	125	173	61	20	379	1	33%	46%	16%	5%	
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針・教育目標を理解されていますか。	136	216	25	3	380	0	36%	57%	7%	1%	
	5	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	90	214	68	8	380	0	24%	56%	18%	2%	
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていると思われませんか。	122	178	66	14	380	0	32%	47%	17%	4%	
	7	本校は学力向上のために組織的な取組を行っていると思われませんか。	53	166	126	35	380	0	14%	44%	33%	9%	
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思われませんか。	54	174	111	41	380	0	14%	46%	29%	11%	
	9	習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取組が十分に行われていると思われませんか。	60	181	104	35	380	0	16%	48%	27%	9%	
	10	学校からの連絡や懇談は緊密に行われていると思われませんか。	93	181	95	11	380	0	24%	48%	25%	3%	
	11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組が行われていると思われませんか。	109	199	60	12	380	0	29%	52%	16%	3%	
	12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	114	191	57	18	380	0	30%	50%	15%	5%	
	13	情報機器とのつきあい方の向上に対する取組が行われていると思われませんか。	72	176	111	20	379	1	19%	46%	29%	5%	
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導が行われていると思われませんか。	114	192	66	7	379	1	30%	51%	17%	2%	
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思われませんか。	156	148	61	15	380	0	41%	39%	16%	4%	
	16	高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していると思われませんか。	136	181	52	11	380	0	36%	48%	14%	3%	
	17	古典芸能鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っていると思われませんか。	105	159	95	21	380	0	28%	42%	25%	6%	
	18	勉強や学校生活について、ご子女から教員に質問や相談ができる関係が作られていると思われませんか。	90	177	92	21	380	0	24%	47%	24%	6%	
	19	教員の指導方法は、人権に配慮したものになっていると思われませんか。	100	212	53	14	379	1	26%	56%	14%	4%	
	20	高大の教育連携が積極的に行われていると思われませんか。	139	179	54	8	380	0	37%	47%	14%	2%	
	21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	110	209	49	11	379	1	29%	55%	13%	3%	
	22	ご子女に何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	99	209	52	20	380	0	26%	55%	14%	5%	
	研修	23	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	78	191	87	23	379	1	21%	50%	23%	6%
	その他	24	食堂は、利用しやすいと思われませんか。	118	167	74	20	379	1	31%	44%	20%	5%
		25	同報メールを用いて、成績懇談会や教育後援会関連行事の連絡をするシステムを有効に活用できていると思われませんか。	219	133	20	7	379	1	58%	35%	5%	2%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(保護者:高校) 集計結果表

関西大学第一高等学校

集計対象 保護者(高校1年)

回答者数 381

	No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)				
			A	B	C	D			A	B	C	D	
全般	1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	206	140	29	6	381	0	54%	37%	8%	2%	
	2	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われませんか。	214	142	23	2	381	0	56%	37%	6%	1%	
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	131	184	48	18	381	0	34%	48%	13%	5%	
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針・教育目標を理解されていますか。	153	192	31	5	381	0	40%	50%	8%	1%	
	5	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	106	198	66	10	380	1	28%	52%	17%	3%	
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていると思われませんか。	134	167	65	15	381	0	35%	44%	17%	4%	
	7	本校は学力向上のために組織的な取組を行っていると思われませんか。	87	190	84	18	379	2	23%	50%	22%	5%	
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思われませんか。	62	132	117	64	375	6	17%	35%	31%	17%	
	9	習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取組が十分に行われていると思われませんか。	80	201	80	18	379	2	21%	53%	21%	5%	
	10	学校からの連絡や懇談は緊密に行われていると思われませんか。	108	177	83	13	381	0	28%	46%	22%	3%	
	11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組が行われていると思われませんか。	132	198	39	11	380	1	35%	52%	10%	3%	
	12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	123	209	42	6	380	1	32%	55%	11%	2%	
	13	情報機器とのつきあい方の向上に対する取組が行われていると思われませんか。	80	184	102	14	380	1	21%	48%	27%	4%	
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導が行われていると思われませんか。	118	199	55	8	380	1	31%	52%	14%	2%	
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思われませんか。	145	158	60	17	380	1	38%	42%	16%	4%	
	16	高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していると思われませんか。	179	169	28	5	381	0	47%	44%	7%	1%	
	17	古典芸能鑑賞は、ご子女の情操教育に役立っていると思われませんか。	101	173	90	17	381	0	27%	45%	24%	4%	
	18	勉強や学校生活について、ご子女から教員に質問や相談ができる関係が作られていると思われませんか。	100	186	84	11	381	0	26%	49%	22%	3%	
	19	教員の指導方法は、人権に配慮したものになっていると思われませんか。	118	207	44	10	379	2	31%	55%	12%	3%	
	20	高大の教育連携が積極的に行われていると思われませんか。	150	173	52	5	380	1	39%	46%	14%	1%	
	21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	132	192	49	7	380	1	35%	51%	13%	2%	
	22	ご子女に何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いませんか。	112	203	56	9	380	1	29%	53%	15%	2%	
	研修	23	本校の教員は、教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	90	203	69	17	379	2	24%	54%	18%	4%
	その他	24	食堂は、利用しやすいと思われませんか。	120	161	74	25	380	1	32%	42%	19%	7%
		25	同報メールを用いて、成績懇談会や教育後援会関連行事の連絡をするシステムを有効に活用できていると思われませんか。	241	118	14	6	379	2	64%	31%	4%	2%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(保護者:中学) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 保護者(中学)

回答者数 630

	No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)				
			A	B	C	D			A	B	C	D	
全般	1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	375	206	37	11	629	1	60%	33%	6%	2%	
	2	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われませんか。	387	217	23	3	630	0	61%	34%	4%	0%	
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	275	262	77	16	630	0	44%	42%	12%	3%	
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針・教育目標を理解されていますか。	295	303	29	3	630	0	47%	48%	5%	0%	
	5	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	225	317	74	13	629	1	36%	50%	12%	2%	
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていると思われませんか。	266	267	84	13	630	0	42%	42%	13%	2%	
	7	本校は学力向上のために組織的な取組を行っていると思われませんか。	179	274	155	21	629	1	28%	44%	25%	3%	
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思われませんか。	123	269	162	72	626	4	20%	43%	26%	12%	
	9	習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取組が十分に行われていると思われませんか。	151	284	153	41	629	1	24%	45%	24%	7%	
	10	学校からの連絡や懇談は緊密に行われていると思われませんか。	208	283	132	7	630	0	33%	45%	21%	1%	
	11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組が行われていると思われませんか。	283	280	57	9	629	1	45%	45%	9%	1%	
	12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	250	294	75	9	628	2	40%	47%	12%	1%	
	13	情報機器とのつきあい方の向上に対する取組が行われていると思われませんか。	173	316	118	21	628	2	28%	50%	19%	3%	
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導が行われていると思われませんか。	236	324	64	5	629	1	38%	52%	10%	1%	
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思われませんか。	242	242	119	26	629	1	38%	38%	19%	4%	
	16	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していると思われませんか。	416	193	20	1	630	0	66%	31%	3%	0%	
	17	校外での活動・学習は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っていると思われませんか。	257	307	57	5	626	4	41%	49%	9%	1%	
	18	勉強や学校生活について、ご子女から教員に質問や相談ができる関係が作られていると思われませんか。	160	285	155	26	626	4	26%	46%	25%	4%	
	19	教員の指導方法は、人権に配慮したものになっていると思われませんか。	223	317	65	24	629	1	35%	50%	10%	4%	
	20	中大、中高の学校同士の教育連携が積極的に行われていると思われませんか。	180	297	132	19	628	2	29%	47%	21%	3%	
	21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	144	302	157	25	628	2	23%	48%	25%	4%	
	22	ご子女に何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いませんか。	204	319	90	14	627	3	33%	51%	14%	2%	
	研修	23	本校の教員は教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	188	331	94	13	626	4	30%	53%	15%	2%
	その他	24	食堂は、利用しやすいと思われませんか。	216	259	120	33	628	2	34%	41%	19%	5%
		25	同報メールを用いて、成績懇談会やPTA関連行事の連絡をするシステムを有効に活用できていると思われませんか。	341	216	57	12	626	4	54%	35%	9%	2%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(保護者:中学) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 | 保護者(中学3年)

回答者数 | 212

	No	設問文	回答数				有効回答数	無効回答数	回答率(%)			
			A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	128	70	11	3	212	0	60%	33%	5%	1%
	2	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われませんか。	122	82	8	0	212	0	58%	39%	4%	0%
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	81	97	29	5	212	0	38%	46%	14%	2%
学校運営・教育内容・生徒支援	4	本校の教育方針・教育目標を理解されていますか。	103	97	10	2	212	0	49%	46%	5%	1%
	5	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	73	114	22	3	212	0	34%	54%	10%	1%
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていると思われませんか。	96	87	27	2	212	0	45%	41%	13%	1%
	7	本校は学力向上のために組織的な取組を行っていると思われませんか。	43	86	72	11	212	0	20%	41%	34%	5%
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思われませんか。	45	96	53	18	212	0	21%	45%	25%	8%
	9	習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取組が十分に行われていると思われませんか。	36	90	66	20	212	0	17%	42%	31%	9%
	10	学校からの連絡や懇談は緊密に行われていると思われませんか。	66	96	47	3	212	0	31%	45%	22%	1%
	11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組が行われていると思われませんか。	80	109	22	1	212	0	38%	51%	10%	0%
	12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	84	101	25	1	211	1	40%	48%	12%	0%
	13	情報機器とのつきあい方の向上に対する取組が行われていると思われませんか。	52	107	44	9	212	0	25%	50%	21%	4%
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導が行われていると思われませんか。	74	114	22	2	212	0	35%	54%	10%	1%
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思われませんか。	71	88	39	14	212	0	33%	42%	18%	7%
	16	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していると思われませんか。	144	60	8	0	212	0	68%	28%	4%	0%
	17	校外での活動・学習は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っていると思われませんか。	73	113	24	0	210	2	35%	54%	11%	0%
	18	勉強や学校生活について、ご子女から教員に質問や相談ができる関係が作られていると思われませんか。	50	94	59	8	211	1	24%	45%	28%	4%
	19	教員の指導方法は、人権に配慮したものになっていると思われませんか。	66	122	15	9	212	0	31%	58%	7%	4%
	20	中大、中高の学校同士の教育連携が積極的に行われていると思われませんか。	56	103	44	8	211	1	27%	49%	21%	4%
	21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	59	103	42	7	211	1	28%	49%	20%	3%
	22	ご子女に何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	67	106	34	5	212	0	32%	50%	16%	2%
	研修	23	本校の教員は教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	57	120	30	5	212	0	27%	57%	14%
その他	24	食堂は、利用しやすいと思われませんか。	77	91	31	12	211	1	36%	43%	15%	6%
	25	同報メールを用いて、成績懇談会やPTA関連行事の連絡をするシステムを有効に活用できていると思われませんか。	106	82	18	4	210	2	50%	39%	9%	2%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(保護者:中学) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 保護者(中学2年)

回答者数 200

	No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
			A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	118	65	13	4	200	0	59%	33%	7%	2%
	2	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われませんか。	118	72	9	1	200	0	59%	36%	5%	1%
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	90	80	25	5	200	0	45%	40%	13%	3%
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針・教育目標を理解されていますか。	87	104	9	0	200	0	44%	52%	5%	0%
	5	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	74	93	28	5	200	0	37%	47%	14%	3%
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていると思われませんか。	68	93	31	8	200	0	34%	47%	16%	4%
	7	本校は学力向上のために組織的な取組を行っていると思われませんか。	62	82	50	6	200	0	31%	41%	25%	3%
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思われませんか。	37	79	58	24	198	2	19%	40%	29%	12%
	9	習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取組が十分に行われていると思われませんか。	43	84	61	12	200	0	22%	42%	31%	6%
	10	学校からの連絡や懇談は緊密に行われていると思われませんか。	58	91	48	3	200	0	29%	46%	24%	2%
	11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組が行われていると思われませんか。	91	86	18	5	200	0	46%	43%	9%	3%
	12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	70	99	25	6	200	0	35%	50%	13%	3%
	13	情報機器とのつきあい方の向上に対する取組が行われていると思われませんか。	55	98	41	5	199	1	28%	49%	21%	3%
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導が行われていると思われませんか。	75	102	22	1	200	0	38%	51%	11%	1%
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思われませんか。	80	72	42	6	200	0	40%	36%	21%	3%
	16	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していると思われませんか。	131	66	3	0	200	0	66%	33%	2%	0%
	17	校外での活動・学習は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っていると思われませんか。	83	100	14	2	199	1	42%	50%	7%	1%
	18	勉強や学校生活について、ご子女から教員に質問や相談ができる関係が作られていると思われませんか。	53	89	48	8	198	2	27%	45%	24%	4%
	19	教員の指導方法は、人権に配慮したものになっていると思われませんか。	69	102	24	5	200	0	35%	51%	12%	3%
	20	中大、中高の学校同士の教育連携が積極的に行われていると思われませんか。	61	101	34	4	200	0	31%	51%	17%	2%
	21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	44	97	53	6	200	0	22%	49%	27%	3%
	22	ご子女に何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	64	104	25	6	199	1	32%	52%	13%	3%
	研修	23	本校の教員は教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	54	111	27	5	197	3	27%	56%	14%
その他	24	食堂は、利用しやすいと思われませんか。	63	86	42	8	199	1	32%	43%	21%	4%
	25	同報メールを用いて、成績懇談会やPTA関連行事の連絡をするシステムを有効に活用できていると思われませんか。	101	67	24	6	198	2	51%	34%	12%	3%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(保護者:中学) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 | 保護者(中学1年)

回答者数 | 218

	No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
			A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1	ご子女は、生き生きとした学校生活を送っていると思われませんか。	129	71	13	4	217	1	59%	33%	6%	2%
	2	保護者として、この学校に入学させてよかったと思われませんか。	147	63	6	2	218	0	67%	29%	3%	1%
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	104	85	23	6	218	0	48%	39%	11%	3%
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針・教育目標を理解されていますか。	105	102	10	1	218	0	48%	47%	5%	0%
	5	避難訓練や安全対策など積極的な対策を講じていると思われませんか。	78	110	24	5	217	1	36%	51%	11%	2%
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていると思われませんか。	102	87	26	3	218	0	47%	40%	12%	1%
	7	本校は学力向上のために組織的な取組を行っていると思われませんか。	74	106	33	4	217	1	34%	49%	15%	2%
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思われませんか。	41	94	51	30	216	2	19%	44%	24%	14%
	9	習熟度の遅れた生徒へのフォローや補習授業の取組が十分に行われていると思われませんか。	72	110	26	9	217	1	33%	51%	12%	4%
	10	学校からの連絡や懇談は緊密に行われていると思われませんか。	84	96	37	1	218	0	39%	44%	17%	0%
	11	学校や社会のルールを遵守させ、生徒としてのマナーやモラルを向上させる取組が行われていると思われませんか。	112	85	17	3	217	1	52%	39%	8%	1%
	12	いじめを許さない学校・学級作りに積極的に取り組んでいると思われませんか。	96	94	25	2	217	1	44%	43%	12%	1%
	13	情報機器とのつきあい方の向上に対する取組が行われていると思われませんか。	66	111	33	7	217	1	30%	51%	15%	3%
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの指導が行われていると思われませんか。	87	108	20	2	217	1	40%	50%	9%	1%
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思われませんか。	91	82	38	6	217	1	42%	38%	18%	3%
	16	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していると思われませんか。	141	67	9	1	218	0	65%	31%	4%	0%
	17	校外での活動・学習は、ご子女の興味・関心を生かし、自主的、自発的な学習を促すことに役立っていると思われませんか。	101	94	19	3	217	1	47%	43%	9%	1%
	18	勉強や学校生活について、ご子女から教員に質問や相談ができる関係が作られていると思われませんか。	57	102	48	10	217	1	26%	47%	22%	5%
	19	教員の指導方法は、人権に配慮したものになっていると思われませんか。	88	93	26	10	217	1	41%	43%	12%	5%
	20	中大、中高の学校同士の教育連携が積極的に行われていると思われませんか。	63	93	54	7	217	1	29%	43%	25%	3%
	21	ご子女の進路に関する情報は、提供されていると思われませんか。	41	102	62	12	217	1	19%	47%	29%	6%
	22	ご子女に何らかの問題が生じたとき、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	73	109	31	3	216	2	34%	50%	14%	1%
	研修	23	本校の教員は教材研究や指導力の向上に努めようとしていると思われませんか。	77	100	37	3	217	1	35%	46%	17%
その他	24	食堂は、利用しやすいと思われませんか。	76	82	47	13	218	0	35%	38%	22%	6%
	25	同報メールを用いて、成績懇談会やPTA関連行事の連絡をするシステムを有効に活用できていると思われませんか。	134	67	15	2	218	0	61%	31%	7%	1%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(高校生) 集計結果表

関西大学第一高等学校

集計対象 高校生

回答者数 1165

	No	設問文	回答数				有効 回答数	無効 回答数	回答率(%)			
			A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1	学校生活は楽しいと感じていますか。	730	356	56	20	1,162	3	63%	31%	5%	2%
	2	この学校に入学してよかったと思いますか。	567	471	92	35	1,165	0	49%	40%	8%	3%
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	230	482	311	140	1,163	2	20%	41%	27%	12%
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針を理解していますか。	350	523	226	63	1,162	3	30%	45%	19%	5%
	5	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	469	499	150	45	1,163	2	40%	43%	13%	4%
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていますか。	478	471	160	56	1,165	0	41%	40%	14%	5%
	7	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	330	541	210	84	1,165	0	28%	46%	18%	7%
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	356	404	172	222	1,154	11	31%	35%	15%	19%
	9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	418	493	193	59	1,163	2	36%	42%	17%	5%
	10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	549	419	144	53	1,165	0	47%	36%	12%	5%
	11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	357	516	234	57	1,164	1	31%	44%	20%	5%
	12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	430	459	215	61	1,165	0	37%	39%	18%	5%
	13	情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	376	529	213	45	1,163	2	32%	45%	18%	4%
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	467	516	154	26	1,163	2	40%	44%	13%	2%
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	530	441	145	49	1,165	0	45%	38%	12%	4%
	16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	702	362	70	29	1,163	2	60%	31%	6%	2%
	17	高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していましたか。	627	387	99	50	1,163	2	54%	33%	9%	4%
	18	狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	460	466	165	71	1,162	3	40%	40%	14%	6%
	19	勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	482	500	142	40	1,164	1	41%	43%	12%	3%
	20	先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	453	512	135	64	1,164	1	39%	44%	12%	5%
	21	高大の教育連携があると思いますか。	595	439	102	28	1,164	1	51%	38%	9%	2%
	22	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	593	442	92	37	1,164	1	51%	38%	8%	3%
	23	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	392	489	216	65	1,162	3	34%	42%	19%	6%
研修	24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	332	423	270	128	1,153	12	29%	37%	23%	11%
その他	25	食堂は、利用しやすいですか。	714	340	68	28	1,150	15	62%	30%	6%	2%

2019年度

学校評価(高校生徒) 集計結果表

関西大学第一高等学校

集計対象 高校3年生

回答者数 384

	No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
			A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1	学校生活は楽しいと感じていますか。	279	93	8	3	383	1	73%	24%	2%	1%
	2	この学校に入学してよかったと思いますか。	229	125	22	8	384	0	60%	33%	6%	2%
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	102	147	102	33	384	0	27%	38%	27%	9%
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針を理解していますか。	135	168	63	17	383	1	35%	44%	16%	4%
	5	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	181	161	31	11	384	0	47%	42%	8%	3%
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていますか。	183	148	40	13	384	0	48%	39%	10%	3%
	7	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	145	167	52	20	384	0	38%	43%	14%	5%
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	122	130	46	84	382	2	32%	34%	12%	22%
	9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	131	160	72	20	383	1	34%	42%	19%	5%
	10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	177	148	37	22	384	0	46%	39%	10%	6%
	11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	126	167	74	17	384	0	33%	43%	19%	4%
	12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	157	153	64	10	384	0	41%	40%	17%	3%
	13	情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	148	168	56	11	383	1	39%	44%	15%	3%
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	176	165	40	2	383	1	46%	43%	10%	1%
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	177	151	44	12	384	0	46%	39%	11%	3%
	16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	259	99	20	5	383	1	68%	26%	5%	1%
	17	高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していましたか。	264	106	8	4	382	2	69%	28%	2%	1%
	18	狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	166	154	39	23	382	2	43%	40%	10%	6%
	19	勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	177	161	37	8	383	1	46%	42%	10%	2%
	20	先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	184	159	31	9	383	1	48%	42%	8%	2%
	21	高大の教育連携があると思いますか。	199	127	45	12	383	1	52%	33%	12%	3%
	22	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	193	134	35	21	383	1	50%	35%	9%	5%
	23	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	145	163	58	17	383	1	38%	43%	15%	4%
研修	24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	153	148	66	14	381	3	40%	39%	17%	4%
その他	25	食堂は、利用しやすいですか。	241	116	17	5	379	5	64%	31%	4%	1%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(高校生徒) 集計結果表

関西大学第一高等学校

集計対象 高校2年生

回答者数 390

	No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
			A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1	学校生活は楽しいと感じていますか。	223	139	24	2	388	2	57%	36%	6%	1%
	2	この学校に入学してよかったと思いますか。	171	174	35	10	390	0	44%	45%	9%	3%
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	63	149	119	58	389	1	16%	38%	31%	15%
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針を理解していますか。	103	176	82	28	389	1	26%	45%	21%	7%
	5	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	142	179	54	14	389	1	37%	46%	14%	4%
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていますか。	148	162	63	17	390	0	38%	42%	16%	4%
	7	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	80	196	78	36	390	0	21%	50%	20%	9%
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	114	149	53	72	388	2	29%	38%	14%	19%
	9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえると感じていますか。	124	172	71	22	389	1	32%	44%	18%	6%
	10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	188	138	54	10	390	0	48%	35%	14%	3%
	11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	109	175	91	15	390	0	28%	45%	23%	4%
	12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	138	151	76	25	390	0	35%	39%	19%	6%
	13	情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	111	187	75	17	390	0	28%	48%	19%	4%
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	139	169	68	13	389	1	36%	43%	17%	3%
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	169	150	49	22	390	0	43%	38%	13%	6%
	16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	209	134	28	19	390	0	54%	34%	7%	5%
	17	高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していましたか。	158	158	50	24	390	0	41%	41%	13%	6%
	18	狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	158	152	58	22	390	0	41%	39%	15%	6%
	19	勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	146	173	56	15	390	0	37%	44%	14%	4%
	20	先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	128	175	59	28	390	0	33%	45%	15%	7%
	21	高大の教育連携があると思いますか。	188	158	34	10	390	0	48%	41%	9%	3%
	22	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	191	153	37	9	390	0	49%	39%	9%	2%
	23	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	105	177	76	31	389	1	27%	46%	20%	8%
研修	24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	92	142	90	63	387	3	24%	37%	23%	16%
その他	25	食堂は、利用しやすいですか。	217	120	35	15	387	3	56%	31%	9%	4%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(高校生徒) 集計結果表

関西大学第一高等学校

集計対象 高校1年生

回答者数 391

	No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)				
			A	B	C	D			A	B	C	D	
全般	1	学校生活は楽しいと感じていますか。	228	124	24	15	391	0	58%	32%	6%	4%	
	2	この学校に入学してよかったと思いますか。	167	172	35	17	391	0	43%	44%	9%	4%	
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	65	186	90	49	390	1	17%	48%	23%	13%	
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針を理解していますか。	112	179	81	18	390	1	29%	46%	21%	5%	
	5	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	146	159	65	20	390	1	37%	41%	17%	5%	
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていますか。	147	161	57	26	391	0	38%	41%	15%	7%	
	7	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	105	178	80	28	391	0	27%	46%	20%	7%	
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	120	125	73	66	384	7	31%	33%	19%	17%	
	9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえらる仕組みがあると感じていますか。	163	161	50	17	391	0	42%	41%	13%	4%	
	10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	184	133	53	21	391	0	47%	34%	14%	5%	
	11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	122	174	69	25	390	1	31%	45%	18%	6%	
	12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	135	155	75	26	391	0	35%	40%	19%	7%	
	13	情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	117	174	82	17	390	1	30%	45%	21%	4%	
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	152	182	46	11	391	0	39%	47%	12%	3%	
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	184	140	52	15	391	0	47%	36%	13%	4%	
	16	関一祭や体育祭において、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	234	129	22	5	390	1	60%	33%	6%	1%	
	17	高1宿泊研修、高2修学旅行は、充実していましたか。	205	123	41	22	391	0	52%	31%	10%	6%	
	18	狂言・文楽鑑賞会は、古典芸能に触れるいい機会だったと思いますか。	136	160	68	26	390	1	35%	41%	17%	7%	
	19	勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	159	166	49	17	391	0	41%	42%	13%	4%	
	20	先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	141	178	45	27	391	0	36%	46%	12%	7%	
	21	高大の教育連携があると思いますか。	208	154	23	6	391	0	53%	39%	6%	2%	
	22	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	209	155	20	7	391	0	53%	40%	5%	2%	
	23	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	142	149	82	17	390	1	36%	38%	21%	4%	
	研修	24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	87	133	114	51	385	6	23%	35%	30%	13%
	その他	25	食堂は、利用しやすいですか。	256	104	16	8	384	7	67%	27%	4%	2%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象		中学生		回答者数		689						
	No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)			
			A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1	学校生活は楽しいと感じていますか。	448	200	31	10	689	0	65%	29%	4%	1%
	2	この学校に入学してよかったと思いますか。	428	222	27	12	689	0	62%	32%	4%	2%
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	176	360	110	41	687	2	26%	52%	16%	6%
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針を理解していますか。	232	349	88	18	687	2	34%	51%	13%	3%
	5	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	370	261	48	8	687	2	54%	38%	7%	1%
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていますか。	354	241	76	14	685	4	52%	35%	11%	2%
	7	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	251	331	80	26	688	1	36%	48%	12%	4%
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	305	230	82	70	687	2	44%	33%	12%	10%
	9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	308	262	90	26	686	3	45%	38%	13%	4%
	10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	378	231	64	16	689	0	55%	34%	9%	2%
	11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	269	334	65	19	687	2	39%	49%	9%	3%
	12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	293	286	85	23	687	2	43%	42%	12%	3%
	13	情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	301	304	71	13	689	0	44%	44%	10%	2%
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	377	272	30	8	687	2	55%	40%	4%	1%
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	363	228	66	26	683	6	53%	33%	10%	4%
	16	球技大会、体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	410	226	43	9	688	1	60%	33%	6%	1%
	17	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していましたか。	481	154	34	18	687	2	70%	22%	5%	3%
	18	校外での活動・学習に興味や関心を持ちましたか。	363	246	65	12	686	3	53%	36%	9%	2%
	19	勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	215	319	129	25	688	1	31%	46%	19%	4%
	20	先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	254	327	82	24	687	2	37%	48%	12%	3%
	21	中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	291	269	109	20	689	0	42%	39%	16%	3%
	22	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	260	305	95	27	687	2	38%	44%	14%	4%
	23	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	230	302	121	34	687	2	33%	44%	18%	5%
研修	24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	335	259	71	24	689	0	49%	38%	10%	3%
その他	25	食堂は、利用しやすいですか。	451	155	54	26	686	3	66%	23%	8%	4%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 中学3年生

回答者数 230

	No	設問文	回答数				有効 回答数	無効 回答数	回答率(%)			
			A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1	学校生活は楽しいと感じていますか。	150	69	9	2	230	0	65%	30%	4%	1%
	2	この学校に入学してよかったと思いますか。	134	81	11	4	230	0	58%	35%	5%	2%
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	56	123	36	13	228	2	25%	54%	16%	6%
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針を理解していますか。	71	120	34	5	230	0	31%	52%	15%	2%
	5	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	112	98	18	1	229	1	49%	43%	8%	0%
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていますか。	107	89	31	3	230	0	47%	39%	13%	1%
	7	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	75	114	33	8	230	0	33%	50%	14%	3%
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	81	94	36	17	228	2	36%	41%	16%	7%
	9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	75	105	38	10	228	2	33%	46%	17%	4%
	10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	114	83	28	5	230	0	50%	36%	12%	2%
	11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	75	126	22	6	229	1	33%	55%	10%	3%
	12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	96	99	27	7	229	1	42%	43%	12%	3%
	13	情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	86	114	28	2	230	0	37%	50%	12%	1%
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	120	101	7	1	229	1	52%	44%	3%	0%
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	93	90	32	14	229	1	41%	39%	14%	6%
	16	球技大会、体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	132	80	17	0	229	1	58%	35%	7%	0%
	17	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していましたか。	167	53	7	3	230	0	73%	23%	3%	1%
	18	校外での活動・学習に興味や関心を持ちましたか。	96	107	22	4	229	1	42%	47%	10%	2%
	19	勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	69	116	38	7	230	0	30%	50%	17%	3%
	20	先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	77	112	33	8	230	0	33%	49%	14%	3%
	21	中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	77	102	45	6	230	0	33%	44%	20%	3%
	22	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	71	111	38	9	229	1	31%	48%	17%	4%
	23	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	68	98	49	13	228	2	30%	43%	21%	6%
研修	24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	64	118	38	10	230	0	28%	51%	17%	4%
その他	25	食堂は、利用しやすいですか。	125	69	24	11	229	1	55%	30%	10%	5%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象 中学2年生

回答者数 230

	No	設問文	回答数				有効 回答数	無効 回答数	回答率(%)			
			A	B	C	D			A	B	C	D
全般	1	学校生活は楽しいと感じていますか。	146	67	10	7	230	0	63%	29%	4%	3%
	2	この学校に入学してよかったと思いますか。	139	76	8	7	230	0	60%	33%	3%	3%
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	51	123	39	17	230	0	22%	53%	17%	7%
学校運営・ 教育内容・ 生徒支援	4	本校の教育方針を理解していますか。	81	114	28	6	229	1	35%	50%	12%	3%
	5	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	121	85	19	4	229	1	53%	37%	8%	2%
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていますか。	113	79	29	7	228	2	50%	35%	13%	3%
	7	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	84	103	31	11	229	1	37%	45%	14%	5%
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	113	73	22	22	230	0	49%	32%	10%	10%
	9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	94	85	39	11	229	1	41%	37%	17%	5%
	10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	131	77	19	3	230	0	57%	33%	8%	1%
	11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	87	112	25	6	230	0	38%	49%	11%	3%
	12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	89	98	32	10	229	1	39%	43%	14%	4%
	13	情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	102	98	25	5	230	0	44%	43%	11%	2%
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	112	97	15	6	230	0	49%	42%	7%	3%
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	134	71	18	6	229	1	59%	31%	8%	3%
	16	球技大会、体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	145	69	11	5	230	0	63%	30%	5%	2%
	17	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していましたか。	164	48	10	8	230	0	71%	21%	4%	3%
	18	校外での活動・学習に興味や関心を持ちましたか。	116	81	24	7	228	2	51%	36%	11%	3%
	19	勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	68	110	41	11	230	0	30%	48%	18%	5%
	20	先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	85	111	25	8	229	1	37%	48%	11%	3%
	21	中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	102	90	31	7	230	0	44%	39%	13%	3%
	22	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	91	100	29	9	229	1	40%	44%	13%	4%
	23	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	85	96	37	12	230	0	37%	42%	16%	5%
研修	24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	104	87	27	12	230	0	45%	38%	12%	5%
その他	25	食堂は、利用しやすいですか。	151	52	18	7	228	2	66%	23%	8%	3%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)

2019年度

学校評価(中学校生徒) 集計結果表

関西大学第一中学校

集計対象	中学1年生
------	-------

回答者数	229
------	-----

	No	設問文	回答数				有効 回答 数	無効 回答 数	回答率(%)				
			A	B	C	D			A	B	C	D	
全般	1	学校生活は楽しいと感じていますか。	152	64	12	1	229	0	66%	28%	5%	0%	
	2	この学校に入学してよかったと思いますか。	155	65	8	1	229	0	68%	28%	3%	0%	
	3	本校での学校生活は、入学前に描いたイメージ通りの学校でしたか。	69	114	35	11	229	0	30%	50%	15%	5%	
学校運営・教育内容・生徒支援	4	本校の教育方針を理解していますか。	80	115	26	7	228	1	35%	50%	11%	3%	
	5	事故、事件、災害が発生したとき、どのように行動すれば良いのか、指示を受けていますか。	137	78	11	3	229	0	60%	34%	5%	1%	
	6	災害や事件・事故などにより帰宅困難になったとき、安全確認のための手段が講じられていますか。	134	73	16	4	227	2	59%	32%	7%	2%	
	7	授業を通じ、自分の学力は向上していると感じていますか。	92	114	16	7	229	0	40%	50%	7%	3%	
	8	iPadなどの電子機器は授業の内容を理解するのに役立っていると思いますか。	111	63	24	31	229	0	48%	28%	10%	14%	
	9	成績が低迷した場合、補習授業で適切なフォローをしてもらえる仕組みがあると感じていますか。	139	72	13	5	229	0	61%	31%	6%	2%	
	10	自分の学習状況を保護者も把握していると思いますか。	133	71	17	8	229	0	58%	31%	7%	3%	
	11	生徒としてのマナーやモラル向上のための指導によって、規範意識が昨年より高まったと思いますか。	107	96	18	7	228	1	47%	42%	8%	3%	
	12	いじめを許さない指導が日常的に行われていると思いますか。	108	89	26	6	229	0	47%	39%	11%	3%	
	13	情報機器とのつきあい方の向上に関する指導によって、規範意識が高まったと思いますか。	113	92	18	6	229	0	49%	40%	8%	3%	
	14	基本的な生活習慣や健康な身体づくり、基礎体力づくりの仕方を学びましたか。	145	74	8	1	228	1	64%	32%	4%	0%	
	15	学習や部活動の施設・設備は充実していると思いますか。	136	67	16	6	225	4	60%	30%	7%	3%	
	16	球技大会、体育大会や合唱コンクールにおいて、生徒会や各委員会は活躍していたと思いますか。	133	77	15	4	229	0	58%	34%	7%	2%	
	17	中1宿泊研修、中2自然教室、中3研修旅行は、充実していましたか。	150	53	17	7	227	2	66%	23%	7%	3%	
	18	校外での活動・学習に興味や関心を持ちましたか。	151	58	19	1	229	0	66%	25%	8%	0%	
	19	勉強や学校生活について、先生に質問や相談ができる雰囲気でしたか。	78	93	50	7	228	1	34%	41%	22%	3%	
	20	先生の指導方法は、人権に配慮したものであると感じますか。	92	104	24	8	228	1	40%	46%	11%	4%	
	21	中大、中高の学校同士の教育連携があると思いますか。	112	77	33	7	229	0	49%	34%	14%	3%	
	22	進路に関する情報は、提供されていると思いますか。	98	94	28	9	229	0	43%	41%	12%	4%	
	23	悩みが生じたときに、担任をはじめとする教員、学校カウンセラーに相談ができる体制ができていると思いますか。	77	108	35	9	229	0	34%	47%	15%	4%	
	研修	24	工夫された授業や、おもしろい実験などが取り入れられていると思いますか。	167	54	6	2	229	0	73%	24%	3%	1%
	その他	25	食堂は、利用しやすいですか。	175	34	12	8	229	0	76%	15%	5%	3%

設問への回答(A:あてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)